

分野：自然への愛着

(赤坂沼 生き物観察)

環境アドバイザー

黒須 利光

対象 さいたま市立河合小学校 3年 (36人)

所要時間



1 時間 25 分

場所 平林寺グランド→学校の田んぼ→赤坂沼

実施時期

令和 3 年 6 月 30 日

概要

夏の赤坂沼には、どんな生き物が居るのだろう。
好奇心を持って、五感を使って調べてみよう。

プログラムの
ねらい

いつも見慣れていながら、気付いていない生き物と
「夏のサインカード」を使って多くの生き物を観察や触れあう体験をして知り、
生き物がつながって生きていること、人が利用したことを学ぶ。

プログラムの内容

- | | |
|--|-------|
| 1 注意事項と「夏のサインカード」の使い方や記入方法の説明 | (20分) |
| 2 平林寺グランド、学校の田んぼや赤坂沼の観察場所毎に、
「夏のサインカード」を使って、生き物の観察と特徴等の説明 | (30分) |
| 3 観察し気が付いたことなどを共有するために話し合い | (10分) |



受講者の反応

思っていたより、生き物が少なかった。
クモによっての違い（網を張る、張らない）があるのがわかった。
体色の違った、カエルや大きさの違ったカエルがいた。
体形、色や大きさの違ったバッタが居た。

分野：自然への愛着

(赤坂沼 生き物観察)

環境アドバイザー

榎本 建七

対象

さいたま市立河合小学校 3年 (36人)

所要時間



1時間 25分

場所

平林寺グラウンド→学校の田んぼ→赤坂沼

実施時期

令和3年6月30日

概要

夏の赤坂沼には、どんな生き物が居るのだろう。
好奇心を持って、五感を使って調べてみよう。

プログラムの
ねらい

いつも見慣れていながら、気付いていない生き物と
「夏のサインカード」を使って多くの生き物を観察や触れあう体験をして知り、
生き物がつながって生きていること、人が利用したことを学ぶ。

プログラムの内容

- 1 注意事項と「夏のサインカード」の使い方や記入方法の説明 (20分)
- 2 平林寺グラウンド、学校の田んぼや赤坂沼の観察場所毎に、
「夏のサインカード」を使って、生き物の観察と特徴等の説明 (30分)
- 3 観察し気が付いたことなどを共有するために話し合い (10分)



受講者の反応

赤坂沼は大きいと思っていたが、小さかった。
虫も植物もいっぱい居てビックリした。
色々の葉があり、虫も居てすごいと思った。
トウキョウダルマガエルが見つからなかった。
ドクダミを薬草にする方法が知りたい。